

“明日に向けて防災訓練” けやき台六丁目自主防災組織



10月6日(日)10:00激震災害発生と想定し
防災訓練を実施しました。「災害対策本部」
設営に続き町内全7班の班長による指定
エリア会員の安否確認および被害状況の確認調査、続いてケガ人発生による応急処置と担架による緊急搬送訓練
および火災発生非常事態での初期消火としての消火栓・
消防ホース・放水ノズルの取扱い訓練を守谷市消防団
第10分団の協力・指導をいただき実施されました。



安否確認



緊急搬送訓練



消火栓・消防ホース・放水ノズル
取扱いの訓練

防災訓練は部分的には物理的・技能的な
訓練でもありますが、他には町会員同士が
訓練を介してお互いが顔見知りとなり
ご近所同士助け合いの仲間意識の醸成を
図ることでもあります。

明日とも知れぬ大災害
発生に対して準備
していきましょう。



高野地区まちづくり協議会だより

きずな

みんなで創ろう！あたたかさを感じられる住みよいまちづくり

令和6年12月10日号発行
高野地区まちづくり協議会
発行者：清水 敬
編集 広報部会

【高野地区】
松ヶ丘・けやき台・南守谷・
高野・乙子・鈴塚・美園

第23号

高野地域交流会～みんなで祝おう敬老の集い」開催

第5回となる「高野地域交流会～みんなで祝おう敬老の集い」は10月26日(土)松ヶ丘小学校体育館で開催されました。
340名の来場者が集い、邦楽演奏、JAZZ演奏、オペラ歌手歌唱、民謡に聞き入りました。ばたか体操でくつろぎ賑やか
で楽しいひと時となりました。



あきまつり & ハロウィン

ミ・ナーデ

10月5日、6日の2日間、ミ・ナーデでは今年も
あきまつり&ハロウィンが行われました。
ゲームコーナーやおばけやしき、駄菓子屋さん
などの他にボランティアの方々の協力のもと、
やきそば、かき氷、ヨーヨーなど様々なブースが
あり、思い思いに仮装した子ども達が練り歩き
ながら楽しんでいました。



芋ほり体験会 <高野美園地域部会>

11月4日(月)澄み渡る秋空の下、乙子地区の大手さんの
畑で近所の子も達や保護者方にご参加いただき、恒例の
芋ほり体験が開催しました。夢中で土をかき分け、日頃見
たこともないサイズのさつまいもを掘り出しては大人も
子どもも大興奮！



青空に歓声がこだましていました。収穫した袋いっぱいの
さつまいもを持ち帰る子ども達の顔は笑顔いっぱい、
食卓にはしばらく芋料理が続き
そうですね。



送迎バスが到着



受付



来賓あいさつ

出演者の皆さんありがとうございました。 <高野地域交流会～みんなで祝おう敬老の集い>

邦楽演奏「雅瑤会」 古典から現代曲、季節の歌など演奏



箏・尺八・三味線・十七絃による
邦楽演奏

オペラ歌手 小林昌代 本格的な歌唱と懐かしの名曲



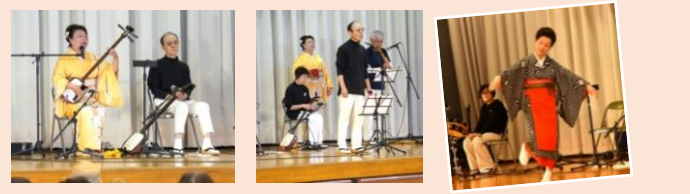
(左)
ピアノ 岸 洋子
(中)
ソプラノ 藤井直美
(右)
メゾソプラノ 小林昌代



高野・スペシャルセッション ジャズの名曲や懐かしの日本曲



小笠原 千亜紀 三味線の心地良い音色とピリッとした歌声



シルバーリハビリ体操「ぱ・た・か」



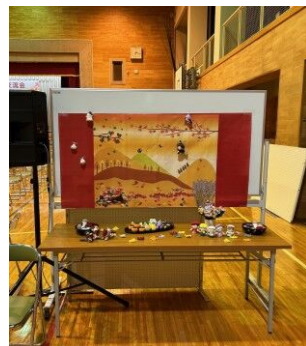
私達の体操は、生活に必要な筋肉を強く、柔らかく保ち、
関節の柔軟性を維持することで健康寿命を延ばします。



帰りにお土産を配布



靴の履き替えが楽に出来ました



秋の「市民健康ひろば」 <高野公民館>

健康で安心な
生活を送るために



今年は二回にわたり「ふたつのそうぞく～相続と争族のはなし～」と
「MYライフプラン&エンディングセミナー～明日をよりよく生きるために～」を開催しました。



講師には明治安田生命保険相互会社の
藤井様をお招きし、遺産相続、遺言書、
エンディングプランなど専門的なお話
を聞くことができました。

参加者の皆さんは熱心にメモを取り、実際にエンディング
ノートへ記入体験を行うことで、将来への準備を考える時間
となり、新しい知識の学びとなりました。

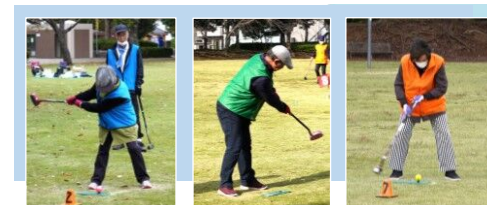
講座の感想では、理解が深まったことや次の機会も参加
したいとの声が多く聞かれ、ご好評をいただきました。
高野地区まちづくり協議会では、高野地区にお住いの
方々が健康で安心した生活が行なわれるよう、
今後もこうした研修の機会を
提供していきます。



第3回高野地区グラウンドゴルフ交歓会 <けやき台公園>



11月6日(水)けやき台公園にて、第3回高野地区グラウンド
ゴルフ交歓会が開催しました。 けやき台GGC・雅会GG
クラブ・清和クラブが参加し、お互いの親睦を深めました。
当日は肌寒いあいにくの曇り空でしたが、それを吹き飛ば
すような熱戦が繰り広げられました。ホールインワンには
歓声もあがり、終始笑顔あふれる和やかな雰囲気のもと
大会は進行し、団体戦は松ヶ丘地区の「清和クラブ」、個人
戦では「雅会GGクラブ」の花田さんが見事優勝の栄冠を手
にしました。お互いの健闘を称えつつ大会は幕を閉じました。



競技の結果

【個人戦】

優勝 花田 政男(雅会GGクラブ) 一打2回二打14回スコア 72
2位 高木 次郎(清和クラブ) 一打1回二打16回スコア 79
3位 染谷みつえ(けやき台GGC) 一打1回二打13回スコア 81

【ホールインワン賞】

高木次郎(清和クラブ)、花田政男(雅会GGクラブ)、
高橋春城(雅会GGクラブ)
入賞の皆さんおめでとうございます。

高野火祭り2025

毎年恒例のどんど焼き、そして芋煮会を下記の通り開催します。
どんど焼きは地域のきずなを確認する場としての意味合いもあります。
皆様のご参加お待ちしております。

先着100名様へ

- ①あったかい芋煮汁のサービス!
- ②丸もちと竹枝を差し上げます。

芋煮会

&

あわんとり

どんど焼き

正月の風物詩

1/19(日)

浅間神社下水門脇・午前10時点火(小雨決行)

- 9:30 お楽しみ「出店」販売スタート
- 10:00 ご神木(やぐら)への点火
※利根川産里芋を使った芋煮汁をサービスします。
- 11:00 “どんど”の火で餅焼き

正月の松飾り、しめ縄などをお持ちください。
準備は8時から始めます。皆様のご協力お願いいたします。

どんど焼き豆知識

日本の“どんど焼き”は小正月の一連の行事の一環として行われてきました。因みに、2018年11月、日本の「来訪神」（秋田県男鹿のナマハゲや沖縄県宮古島のバーントゥなど）はユネスコ無形文化遺産に登録されました。

この来訪神の祭りも

小正月一連行事の一つです。



ナマハゲ



バーントゥ

小正月を祝う

どんど焼きの意味合いは大きく3つあると言われています。

- (1) 歳神(祖霊)をお見送りする。
- (2) この一年の豊作(農村では五穀豊穡、漁村では豊漁、商いの商売繁盛)をさがんする。
- (3) この一年の各家族の健康と地域の厄払い・防災を祈願する。

どんど焼きの意義

- (1) まず、火祭り会場にご神木建てを行います。その年に豊作や福をもたらす神様の依り代となります。災害・疫病から地域社会を守り、末永い発展を祈願し、暮らしの安全・安心を祖霊神に祈ります。
- (2) 次世代を担ってくれる子供は社会の大事な宝物であり神の使いです。いつしか子供たちは、地域の各家庭を訪ね、この一年の福を招くための予祝をするようになります。地方によっては大人が仮面をつけて各家庭を訪ねます。これが来訪神です。「仮面」をつけて街に繰り出す風習は世界各地にみることができます。
- (3) 最後の締めくくりが火祭り(どんど焼き)です。ご神木を焼いて歳神に願をかけます。そして神をお見送りします。正月飾りを焚き上げることにより、正月気分 に終わりを告げて、農作業などこれから一年間の各仕事の準備に取りかかります。

このようにどんど焼きは、地域社会を構成する人々が一堂に会し、「どんど」の火を囲んで、この一年の豊穡と健康そして防災を祈るとともに、地域の人々の「きずな」を確認する「場」として大変重要な行事と言えます。



車でのご来場は可能ですが整備された駐車場はありません。
健康のため、地元をゆっくり観察しながら、歩くか自転車がお勧めです。



台湾イーツの‘ポテチキ’や、から揚げ、肉まん、お寿司、タイ料理、綿あめ など、楽しいお店も出店します。



浅間神社下水門脇



車でのご来場は可能ですが、10 台程度のスペースしかありません。
健康のため、地元をゆっくり観察するため、歩くか自転車がお勧めです。